



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月26日

上場取引所 東大

上場会社名 アツギ株式会社
 コード番号 3529 URL <http://www.atsugi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 藤本 義治
 (氏名) 高幣 俊秀

TEL 046-235-8107

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,015	0.3	454	△11.2	329	84.5	143	—
24年3月期第2四半期	10,982	0.9	511	△44.7	178	△76.0	△48	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △942百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △366百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	0.85	—
24年3月期第2四半期	△0.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	51,319	42,323	82.3
24年3月期	53,122	44,170	82.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 42,224百万円 24年3月期 44,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	23,250	1.2	1,200	12.3	900	38.7	450	211.0	2.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	188,195,689 株	24年3月期	188,195,689 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	19,299,387 株	24年3月期	15,282,940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	169,854,981 株	24年3月期2Q	178,003,542 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部では緩やかな回復の兆しが見られてはいるものの、欧州債務問題の長期化などによる世界経済の減速懸念の高まりや、継続する円高や株価低迷などにより国内景気は依然として先行き不透明な状況で推移しております。

繊維業界においても、消費動向の大幅な改善は見られず、企業間競争の激化などにより依然として厳しい環境にあります。

このような状況において当社グループは、原料加工から最終製品までを一貫生産し販売する専門メーカーとしての特性を活かし、価格を上回る価値ある商品の企画開発と、グループ全社を挙げて効率性アップに取り組み、収益改善に努めておりますが、原材料高や中国における人件費高騰等のコスト増加や、国内の消費低迷など、厳しい経営環境が続いております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,015百万円(前年同四半期比0.3%増)、営業利益は454百万円(前年同四半期比11.2%減)、経常利益は329百万円(前年同四半期比84.5%増)、四半期純利益は143百万円(前年同四半期は48百万円の損失)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次の通りであります。

〔繊維事業〕

靴下部門はプレーンストックキングのブランドとして定着してまいりました「ASTIGU(アスティグ)」をはじめとするベーシック商品やセパレート商品は引き続き順調に推移しております。一方、トレンド性の高い商品やソックスなどの伸び悩みの影響もあり、同部門の売上高は9,068百万円(前年同四半期比2.2%増)となりました。

インナーウェア部門は好調な商品もあるものの、全般的に厳しく、同部門の売上高は1,426百万円(前年同四半期比9.5%減)となりました。

これらの結果、繊維事業の売上高は10,495百万円(前年同四半期比0.5%増)、営業利益は252百万円(前年同四半期比17.0%減)となりました。

〔不動産事業〕

不動産事業は長引く不動産不況の影響を受け、依然厳しい状況が続いております。当事業の売上高は306百万円(前年同四半期比3.9%減)、営業利益は205百万円(前年同四半期比2.1%増)となりました。

〔その他〕

その他の事業につきましては、介護用品が市場環境の変化などにより、当事業の売上高は212百万円(前年同四半期比1.0%減)、営業損失は4百万円(前年同四半期は5百万円の利益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

〔連結財政状態〕

当第2四半期連結会計期間末における総資産は51,319百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,802百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少1,323百万円等によるものであります。

負債の部は8,996百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等の減少94百万円、未払金の減少124百万円、および仕入債務の増加284百万円等によるものであります。

純資産の部は42,323百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,846百万円減少いたしました。これは主に、前期決算に係る配当金518百万円、市場買付による自己株式の取得382百万円、およびその他有価証券評価差額金の減少842百万円等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は82.3%(前連結会計年度末は82.9%)となりました。

〔連結キャッシュ・フローの状況〕

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益319百万円、減価償却費510百万円、仕入債

務の増加 217 百万円等がありました。たな卸資産の増加 771 百万円等により、差引 117 百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等により 313 百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い 511 百万円、自己株式の市場買付 382 百万円等により、896 百万円の支出となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ 1,209 百万円減少し、5,938 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 25 年 3 月期の連結業績予想につきましては、平成 24 年 5 月 11 日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,608	6,284
受取手形及び売掛金	4,039	4,050
商品及び製品	3,944	4,603
仕掛品	2,021	2,172
原材料及び貯蔵品	698	611
繰延税金資産	363	355
その他	411	324
貸倒引当金	△15	△21
流動資産合計	19,071	18,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,022	5,963
機械装置及び運搬具(純額)	2,950	3,195
工具、器具及び備品(純額)	107	110
土地	16,646	16,646
建設仮勘定	585	158
有形固定資産合計	26,312	26,075
無形固定資産	453	423
投資その他の資産		
投資有価証券	6,343	5,395
繰延税金資産	230	376
その他	712	668
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	7,286	6,440
固定資産合計	34,051	32,938
資産合計	53,122	51,319

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,547	2,832
未払法人税等	328	234
賞与引当金	136	132
その他	1,951	1,837
流動負債合計	4,964	5,036
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	2,152	2,152
退職給付引当金	1,279	1,273
その他	557	533
固定負債合計	3,988	3,959
負債合計	8,952	8,996
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,706	31,706
資本剰余金	9,397	9,397
利益剰余金	5,740	5,365
自己株式	△1,497	△1,881
株主資本合計	45,346	44,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	384	△458
繰延ヘッジ損益	△492	△483
土地再評価差額金	△751	△751
為替換算調整勘定	△424	△669
その他の包括利益累計額合計	△1,283	△2,362
少数株主持分	107	99
純資産合計	44,170	42,323
負債純資産合計	53,122	51,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	10,982	11,015
売上原価	6,845	7,076
売上総利益	4,136	3,938
販売費及び一般管理費	3,625	3,484
営業利益	511	454
営業外収益		
受取利息及び配当金	90	92
持分法による投資利益	14	11
その他	34	67
営業外収益合計	138	172
営業外費用		
租税公課	32	24
為替差損	406	232
その他	32	40
営業外費用合計	471	297
経常利益	178	329
特別利益		
投資有価証券売却益	—	14
特別利益合計	—	14
特別損失		
固定資産除却損	8	6
投資有価証券評価損	145	13
投資有価証券売却損	0	1
ゴルフ会員権評価損	—	4
特別損失合計	155	24
税金等調整前四半期純利益	23	319
法人税、住民税及び事業税	67	184
法人税等調整額	4	△6
法人税等合計	72	177
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△49	142
少数株主損失(△)	△0	△1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△48	143

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△49	142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	△842
繰延ヘッジ損益	△16	8
為替換算調整勘定	△241	△236
持分法適用会社に対する持分相当額	18	△14
その他の包括利益合計	△316	△1,085
四半期包括利益	△366	△942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△359	△935
少数株主に係る四半期包括利益	△6	△7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	23	319
減価償却費	500	510
のれん償却額	23	16
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3	△4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	5
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1	△4
受取利息及び受取配当金	△90	△92
持分法による投資損益(△は益)	△14	△11
投資有価証券売却損益(△は益)	0	△13
投資有価証券評価損益(△は益)	145	13
ゴルフ会員権評価損	—	4
有形固定資産除却損	8	6
売上債権の増減額(△は増加)	△526	△27
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,158	△771
仕入債務の増減額(△は減少)	698	217
未払消費税等の増減額(△は減少)	7	12
その他	△14	129
小計	△397	308
利息及び配当金の受取額	93	90
法人税等の支払額	△87	△281
営業活動によるキャッシュ・フロー	△391	117
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△261	△73
定期預金の払戻による収入	33	167
有形固定資産の取得による支出	△505	△392
無形固定資産の取得による支出	△5	△7
投資有価証券の取得による支出	△61	△140
投資有価証券の売却による収入	20	101
貸付金の回収による収入	—	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△779	△313
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△534	△511
自己株式の増減額(△は増加)	△336	△384
財務活動によるキャッシュ・フロー	△871	△896
現金及び現金同等物に係る換算差額	△274	△118
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,316	△1,209
現金及び現金同等物の期首残高	9,832	7,148
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,515	5,938

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 ～ 至 平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	10,448	319	10,767	215	10,982	-	10,982
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	-	1	-	1	△1	-
計	10,449	319	10,768	215	10,984	△1	10,982
セグメント利益	304	201	505	5	511	△0	511

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入および販売であります。

(注) 2 セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去であります。

(注) 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 ～ 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	10,495	306	10,802	212	11,015	-	11,015
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	-	1	-	1	△1	-
計	10,497	306	10,804	212	11,017	△1	11,015
セグメント利益又は損失(△)	252	205	458	△4	454	-	454

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入および販売であります。

(注) 2 セグメント間取引消去を行っております。

(注) 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。